

アクサ生命 2013年度上半期末(2013年4月1日～9月30日)の業績を発表

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン=ルイ・ローラン・ジョシ)は、日本の会計基準に基づく2013年度(平成25年度)上半期末の業績を発表しました。

収入指標

- ・ 新契約年換算保険料は、前年同期比 44.9%減の 269 億円
 - ✓ メディカル分野の新契約年換算保険料は、『アクサの「企業経営」サポートシリーズ 就業不能保障プラン』や『大切な人 保障スペシャル』の好調な販売により、前年同期比で 22.6%増加。
 - ✓ 新契約年換算保険料の総計は、金利の低下にともなって、変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行ったために減少。
- ・ 保険料等収入は、前年同期比 23.7%減の 2,775 億円
 - ✓ メディカル分野の保険料等収入は、終身医療保険や『アクサの「企業経営」サポートシリーズ 就業不能保障プラン』、『大切な人 保障スペシャル』、そして『アクサの「治療保障」のがん保険』の保有件数の増加によって、前年同期比で 2.4%増加。
 - ✓ 保険料等収入の総計は、金利の低下にともなって、変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行ったために減少。

収益指標

- ・ 基礎利益は、主に資産運用収益の増加により、前年同期比 68.4%増の 419 億円
- ・ 純利益は、基礎利益の増加により、前年同期比 125.1%増の 223 億円

財務基盤

- ・ ソルベンシー・マージン比率は、2012 年度末の 674.1%から 39.0 ポイント増加し 713.1%

アクサ ジャパン ホールディングおよびアクサ生命の代表執行役社長兼 CEO、ジャン=ルイ・ローラン・ジョシは、次のようにコメントしています:

「アクサ生命は会社変革への道のりを着実に進んでおり、メディカル分野の商品・サービスへのシフトを継続している。その結果、メディカル分野における新契約年換算保険料は、主に「就業不能保障」保険商品の販売好調によって 22.6%増加した。一方、低金利下において変額個人年金保険の安定的な商品供給を行うために商品改定を行った結果、新契約年換算保険料の総額は減少した。」

「アクサ生命がご提供する医療保険シリーズをさらに強化することを目的に、2013 年 2 月に販売開始した『アクサの「企業経営」サポートシリーズ 就業不能保障プラン』に続いて、4 月には新特約『大切な人 保障スペシャル』を販売開始した。この商品と特約はお客様の好評を引き続き得ており、今期の新契約件数は約 14,600 件となった。また、2011 年度に投入した、健康状態に不安を抱えるお客様に、合理的な保険料で充実した保障をご提供する『アクサの「一生保障」の医療保険 OK メディカル』と、先進医療の分野で業界屈指の幅広い保障をご提供する『先進医療まるごとサポート』も、引き続き好評を得て、それぞれ 18,500 件、68,300 件と新契約件数は好調に推移した。」

「さらに、アクサ生命は、メディカル分野の商品・サービスへのシフトを加速させるために、医療の進歩にともなう入院の短期化傾向を反映することによって、合理的な保障を魅力的な保険料でお客様にご提供する、『アクサの「一生保障」の医療保険 セルフガード 60』の販売を 2013 年 10 月から開始した。」

「メディカル分野の好調な業績によって、お客さま数は前年同期比で 22,700 人、2011 年同期比では 62,000 人増加した。アクサ生命は、このように増加するお客さまのご期待により良くお応えするために、デジタル化とお客さまサービスの強化をさらに進めることによって、お客さまの利便性向上を目指すとともに、多様な販売チャネルとアクセスポイントを通じて、お客さまに様々な接点をご提供していく。」

「財務面では、高度な資産運用能力と事業効率の向上に向けた継続的な取り組みによって、堅固な収益力を維持した。また、厳格なリスク管理によってバランスシートを強化し、ソルベンシー・マージン比率は 2012 年度末の 674.1%から 713.1%に上昇するなど、金融市場で起こり得る不安定な状況の中でもお客さまを長期にわたってお守りできる健全な財務状況を堅持した。」

重要

本業績は日本の会計基準に基づくものであり、AXA グループに連結する際に用いる IFRS (国際財務報告基準) ベースの数値とは異なります。

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、200 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2012 年度には、2,466 億円の保険金や年金、給付金をお支払いしています。

AXAグループについて

AXAは世界57ヶ国で16万人の従業員を擁し、1億200万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2012年度通期の売上は901億ユーロ、アンダーライニング・アーニングス(基本利益)は43億ユーロ、2012年12月31日時点における運用資産総額は1兆1,160億ユーロにのぼります。AXAはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、AXAの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。詳細はwww.axa.comをご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp/life>

添付資料

アクサ生命保険株式会社 2013 年度上半期主要業績

(1) 個人保険・個人年金保険の年換算保険料

1. 新契約の年換算保険料

(単位: 百万円、%)

	2012 年度上半期累計期間	2013 年度上半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	19,230	18,370	95.5
個人年金保険	29,662	8,549	28.8
合計	48,892	26,919	55.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	9,850	11,095	112.6

2. 保有契約の年換算保険料

(単位: 百万円、%)

	2012 年度末	2013 年度上半期累計期間	
			前年度末比
個人保険	385,265	384,088	99.7
個人年金保険	171,644	153,834	89.6
合計	556,910	537,923	96.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	196,017	198,819	101.4

(2) 保険料等収入

(単位: 百万円、%)

	2012 年度上半期累計期間	2013 年度上半期累計期間	
			前年同期比
保険料等収入	363,822	277,518	76.3

(3) 基礎利益

(単位: 百万円、%)

	2012 年度上半期累計期間	2013 年度上半期累計期間	
			前年同期比
基礎利益	24,926	41,986	168.4

(4) 純利益

(単位: 百万円、%)

	2012 年度上半期累計期間	2013 年度上半期累計期間	
			前年同期比
純利益	9,928	22,345	225.1

(5) 事業費

(単位: 百万円、%)

	2012 年度上半期累計期間	2013 年度上半期累計期間	
			前年同期比
事業費	52,500	49,010	93.4